



稚内市立稚内港小学校 学校便り

教育目標

☆深く考え抜く子(創造性) ☆仲良く助け合う子(人間性) ☆明るくたくましい子(主体性)

港小学校HP <https://wakkanai-minatosyo.edumap.jp/>

令和 8 年 9 月 1 日

発行

発行責任者

校長 塩原 悟

毎日更新！

港小 HP

No.536

学期末のご多様の中、学校評価アンケートにご協力をいただきありがとうございました。回答率は**62%**（令和7年度後期70%）と全家庭からの回収にはなりませんでした。本校に対する温かいご理解とご支援を多くいただきました。

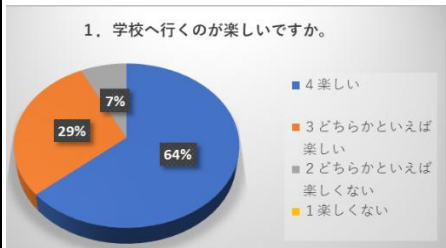
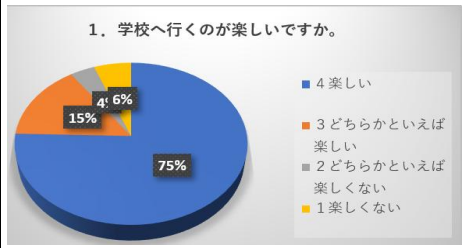
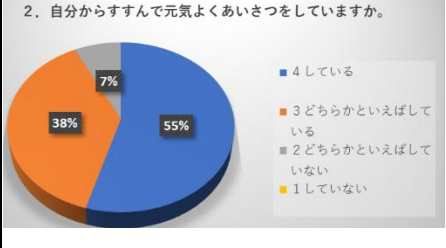
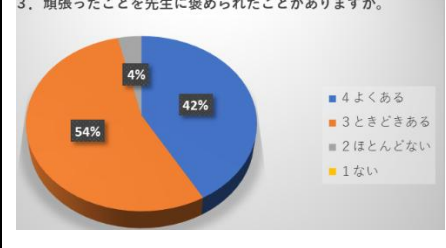
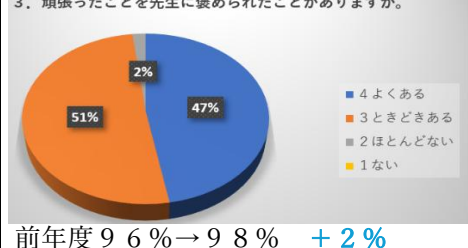
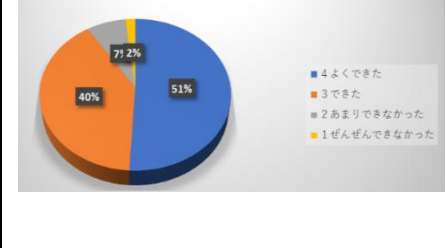
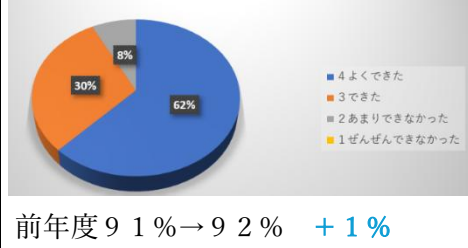
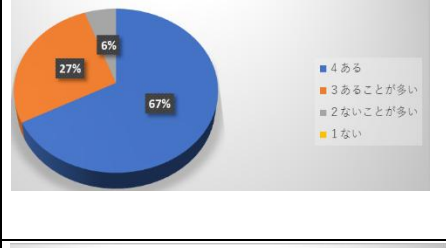
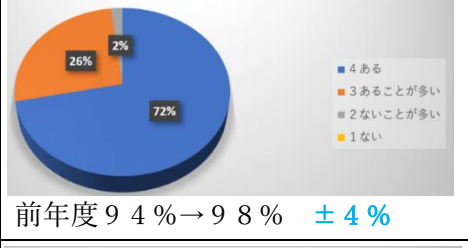
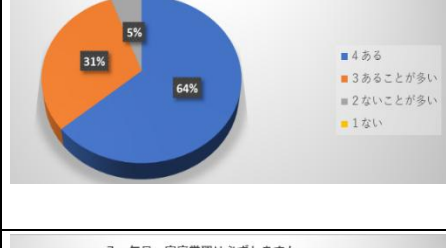
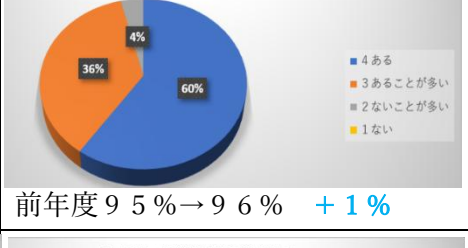
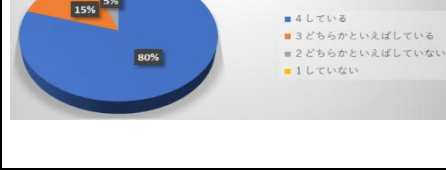
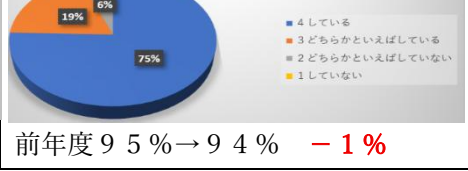
令和7年度後期	令和8年度前期	保護者アンケート
1. 学校の学力向上の取組や成果、改善策がわかる。	1. 学校の学力向上の取組や成果、改善策がわかる。	学校の学力向上の取組や成果、改善策の理解については、昨年度よりも8%向上しました。今後も学習状況の成果や具体的な取組方策など学校便り等で発信するよう努めていきます。取組の成果が十分に伝わっていないことが課題として挙げられます。今後は、授業改善の取組を継続するとともに、学習成果の可視化や家庭への情報発信の充実を図り、さらなる学力向上に努めていきます。
2. 学校は家庭・地域と積極的に連携している。	2. 学校は家庭・地域と積極的に連携している。	学校と家庭・地域との連携に関する評価は、前年度より8%高まり、高い評価を得ました。春の学校環境整備にも休みの日にもかかわらず多くの教職員、保護者の協力をいただきました。地区の活動にも積極的に参加していただいたことへの評価であると感じます。
3. 学校は子どもに生命を大切にする心や社会のルールを教えている。	3. 学校は子どもに生命を大切にする心や社会のルールを教えている。	生命を大切にする心や社会のルールに関する評価は、昨年度後期評価と同程度の評価結果で高い評価を得ています。今後も引き続き子どもたちの安全・安心を第1に考えた指導を進めます。
4. 学校は、児童一人一人を大切にしている。	4. 学校は、児童一人一人を大切にしている。	児童一人一人を大切にしているかの評価は、-4%の結果ですが、昨年度後期同様高い評価を得ています。引き続き、子どもの気持ちに寄り添った指導を心がけて行きます
5. 家庭は学校と積極的に連携・協力している。	5. 家庭は学校と積極的に連携・協力している。	家庭との連携・協力についての評価は、昨年度よりも7%高まっています。肯定的な評価が高まり否定的な評価が減っています。引き続き、連携を密に図っていきます。

令和7年度後期	令和8年度前期	
6. 家庭では社会のルールを守る態度を教えている。	6. 家庭では社会のルールを守る態度を教えている。	家庭において社会のルールを守る態度を教えているかについては、昨年同様に100%となっています。これは、児童の規範意識の定着や学校生活の安定につながっていると考えられ、今後も学校と連携を図っていくことが大切であると考えています。
7. 家庭では早寝・早起き・朝ご飯について指導している。	7. 家庭では早寝・早起き・朝ご飯について指導している。	家庭での生活習慣についての評価は、昨年度よりも19%高まっています。生活リズムを意識した家庭生活が送られていると考えられ、今後も児童観察と家庭との連携を大切にしていきます。
8. 家庭では、気持ちよいあいさつを心がけている。	8. 家庭では、気持ちよいあいさつを心がけている。	家庭での挨拶の習慣について全て肯定的な評価で、学校だけでなく、家庭でも挨拶の習慣ができていると考えられます。引き続き、自分から進んで挨拶する力を高めていきます。
9. 家庭学習の習慣について働きかけをしている。	9. 家庭学習の習慣について働きかけをしている。	家庭学習についての家庭での働きかけについては、昨年度より5%高まっています。本来、家庭学習は、保護者に働きかけられなくても子どもたちが自発的に取り組むべきもので、そのような習慣が身につけられるように学校としても働きかけて行きます。

保護者記述

- ・できることが制限されている中ですが、だからこそ出来ることを積極的にやるのが大切だと感じます。
- ・先生方に相談しやすいので、子供のことで小さい事でも話しやすいです。
- ・いつも、子どもたちのことを一番に考えて下さり、ありがとうございます。

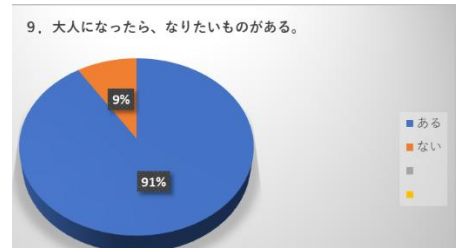
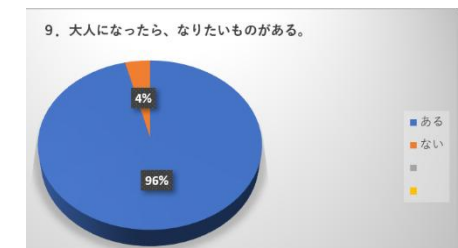
【総括】本年度前期の保護者学校評価は、ほとんどの項目において肯定的な評価を得ています。本校の学力向上の取組や家庭・地域との連携について高い評価を得ていることは、喜ばしいことであります。また、家庭教育においても家庭での子どもたちの働きかけができていて安定した家庭生活が送られ、安定した学校生活を支えていることがわかります。引き続き、子どもたち一人一人に寄り添い、児童理解を図りながら教育活動を進めて行きます。2学期も授業改善や生徒指導の機能を生かした授業づくり、特別活動を推進すると共に地域、保護者連携を図りながら子どもたちの健やかな成長を支えていきます。

令和 7 年度後期	令和 8 年度前期	児童アンケート
1. 学校へ行くのが楽しいですか。 	1. 学校へ行くのが楽しいですか。  前年度 9 3 % → 9 0 % − 3 %	9 割の児童が学校に行くのが楽しいと答えています。しかし、1 割の児童が楽しくないと感じていることがわかるので、該当児童の思いを丁寧に聞き取り、安心して楽しく過ごせるようにサポートを行います。
2. 自分からすすんで元氣よくあいさつをしていますか。 	2. 自分からすすんで元氣よくあいさつをしていますか。  前年度 9 3 % → 9 4 % + 1 %	9 割以上の児童が進んで挨拶をしていると答えています。児童会の挨拶運動も楽しく取り組めていますが、一部、進んで挨拶できない児童も見られます。肯定的な評価でさらに定着を図っていきます。
3. 頑張ったことを先生に褒められたことがありますか。 	3. 頑張ったことを先生に褒められたことがありますか。  前年度 9 6 % → 9 8 % + 2 %	先生方の肯定的な児童評価が児童の自己肯定感を高めていると考えられます。今後も取組の結果ではなく、取組の過程や努力した事実について評価をしていきます。
4. 授業中、友達と教えあったり意見を交流することができましたか。 	4. 授業中、友達と教えあったり意見を交流することができましたか。  前年度 9 1 % → 9 2 % + 1 %	授業中の対話についての評価ですが、先生方の意識的な取組によって高い評価を得ています。一部否定的な評価の児童が見られることから、必要感のある課題など対話の内容についても授業改善を行います。
5. 授業の中で目標が示されていましたか。 	5. 授業の中で目標が示されていましたか。  前年度 9 4 % → 9 8 % ± 4 %	授業中の目標が示されていたかの評価ですが、高い水準で肯定的な評価がされています。毎時間の課題がしっかりと示されていることがわかります。今後は、教師提示の課題だけではなく、内容によっては、児童自らの課題により課題解決ができる個別最適な学びも追求していきます。
6. 授業の最後にまとめふりかえりを行う時間がありましたか。 	6. 授業の最後にまとめふりかえりを行う時間がありましたか。  前年度 9 5 % → 9 6 % + 1 %	まとめや振り返りのある授業が行われています。この時間に何がわかったか、何ができるようになったかを実感できている証です。
7. 毎日、家庭学習は必ずしますか。 	7. 毎日、家庭学習は必ずしますか。  前年度 9 5 % → 9 4 % − 1 %	家庭学習については、9 割以上の児童が取り組んでいると評価しています。実態とかが合っているでしょうか？家庭学習の内容や量についても一律ではなく、個別対応が必要な児童が必ずいます。無理なく継続できるものを行いたいです。

令和 7 年度後期（単位は分）					
8. 一日平均家庭学習時間					
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
15	33.3	76.3	65.5	36.1	40

令和 8 年度前期					
8. 一日平均家庭学習時間					
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
16分	4 6 分	4 8 分	4 4 分	5 3 分	4 3 分

1 日の家庭学習の平均時間を見ると 2 年生以上は、ほぼ同程度の時間となっています。家庭学習の時間の目安は、学年×10 分+10 分が示されていることから、4 年生以上は、目安に比べて少ない傾向が見られています。高学年になると習い事やスポーツ少年団などの活動もあり、家に帰ってからの時間が十分確保できないことも要因としてあります。また、ゲームやインターネット、YouTube 視聴などメディアに接する時間が長くなっていることも影響しているかもしれません。

令和 7 年度後期	令和 8 年度前期
9. 大人になったら、なりたいものがある。 	9. 大人になったら、なりたいものがある。  前年度 9 1 % → 9 6 % + 5 %

キャリア教育が功を奏しているのか、将来の夢や目標をもつ児童が多いことがわかります。今後も体験的な教育、さまざまな職業に触れるキャリア教育を充実させていきます。

【総括】
本校の児童評価では、全ての項目において 9 割以上の高い評価結果を示しています。児童からも肯定的な評価がされたと受け止めています。特に、「頑張ったことが先生に褒められたことがある」「授業中に目標が示されている」「授業のまとめや振り返りの時間がある」が 9 6 % 以上の高評価を示しており、児童に対しての先生方からの肯定的な評価が日常的に行われていること、授業においても課題設定やそれに対するまとめ、振り返りが行われていることがわかります。子どもたち自身もその時間に何を獲得したのかがわかる授業になっていることが見て取れています。
家庭学習については、時間だけでなく質が大切ですが、学年が上がるにつれて学年相応の学習内容や学習時間が示されています。宿題としてみんなが行うもの、家庭学習として自由度のある自らの課題意識に基づいて行う内容など児童が自己決定をして取り組むものなどで内容が構成されているものと考えられますが、主体的に取り組む仕掛けが必要となります。学校としての宿題・家庭学習の実態と主体的に取り組むようにするには、どんな方策が必要なのか考えていく必要があります。

お友達が増えました！
転入生の紹介をします。標津町から転入した、 1 年 須貝 藍（すがい らん）さん 6 年 須貝 慧音（すがい けいね）さん です。よろしくおねがいします。全校児童数は 55 名（男子 24 名・女子 31 名、38 世帯）になります。

日	曜	日課	9月行事予定
1	火	通常6	全校朝会 第39回平和記念式典
2	水	通常6	6年生5時間
3	木	短縮6	修学旅行①南稚内駅 集合6:10 発6:40
4	金	通常6	修学旅行②南稚内駅着17:20
5	土		
6	日		稚内最北端へいわマラソン大会
7	月	短縮5	草の根教育実習～9日
8	火	短縮6	
9	水	短縮6	校外学習 3・4 年生 (4年生 5 時間授業)
10	木	通常5	南中学校職場体験～11日
11	金	短縮6	クラブ①
12	土		
13	日		
14	月	短縮5	
15	火	通常6	
16	水	通常6	2年生図書館見学（3・4 h） ALT
17	木	短縮6	校外学習 1・2 年生
18	金	通常6	クラブ② 宗谷管内教育研究大会礼文大会
19	土		
20	日		
21	月		敬老の日
22	火		休日
23	水		秋分の日
24	木	短縮 6	クラブ③
25	金	通常6	ALT 委員会⑥
26	土		
27	日		
28	月	短縮5	職員会議
29	火	短縮5	稚教研一斉部会④
30	水	通常6	1日防災学校 (5 校時 避難訓練)

